

10.1 インチ液晶モニター 8ch 対応 リピーター内蔵ワイヤレスカメラ (増設用)



eye revo pro NS-110WR

取扱説明書

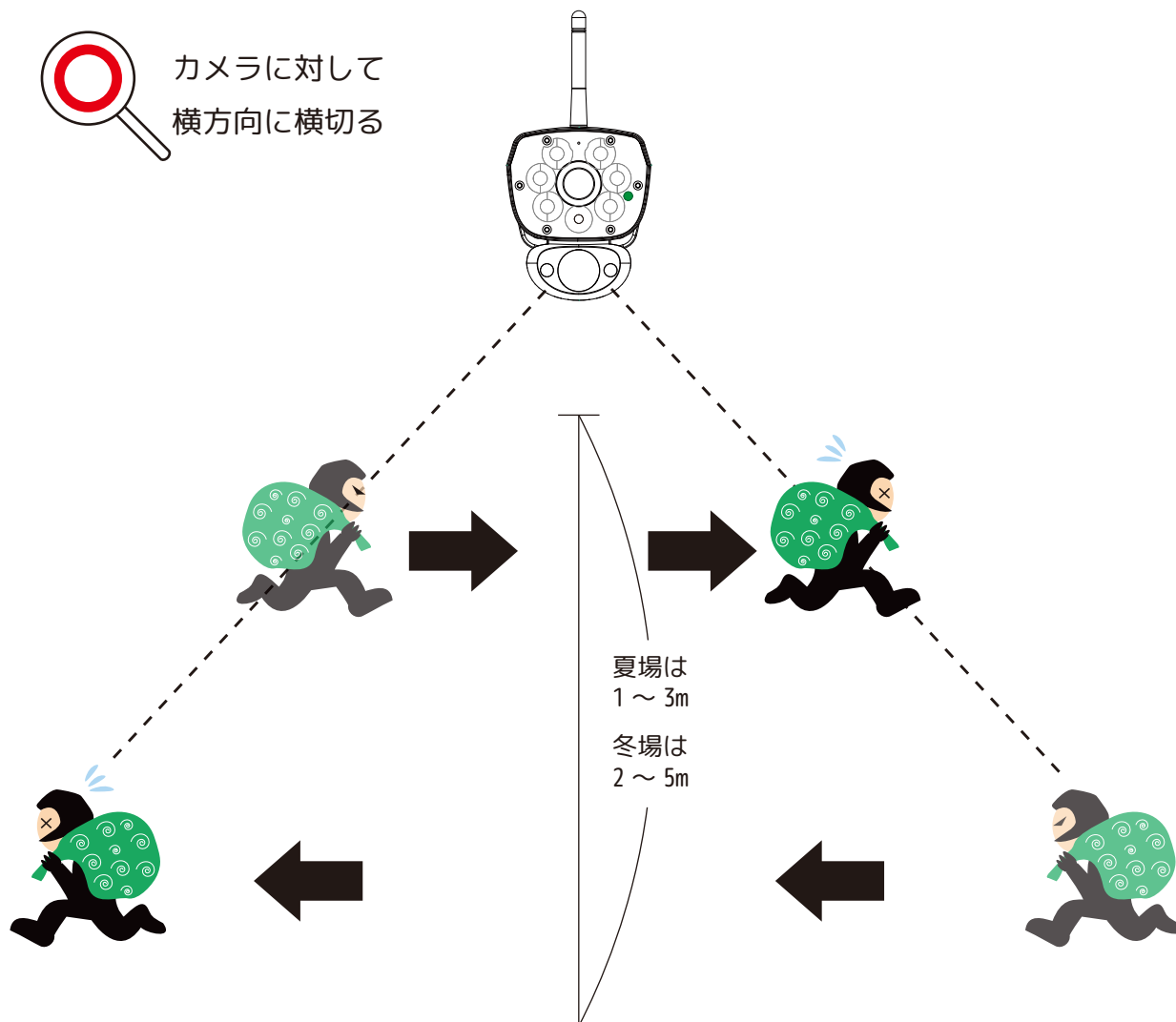
【箱の中をご確認ください】

<p>リピーター内蔵 ワイヤレスカメラ (センサーライト機能付)</p> <p>防滴仕様</p> <p>屋内</p> <p>Wrect</p>	<p>カメラ専用 AC アダプタ (9V2A)</p> <p>屋内専用</p> <p>※出力定格をご確認ください。</p>	<p>ビス・アンカー (各 4 本)</p>
<p>取扱説明書 (本書)</p>		<p>※必ず付属の AC アダプタをご 使用ください。 ※カメラ本体の電源接続部分 は、屋内に設置してください。 ※ビス・アンカーは設置場所 にあったものをご使用ください。</p>
<p>※ご注意※ NS-1110WRMS 専用の増設カメラです。NS-1110WRMS をお持ちでない場合は、ご使用いただけません。</p>		

目次

はじめにお読みください	2
・夏場の人感センサー範囲について	2
・注意事項	3
カメラの名称・機能について	4
カメラをペアリングします	5
カメラをリピーターします	8
カメラ取付 (設置) 方法	10

保証書



夜間センサーライトをご使用の場合、動体検知エリア設定+人感（熱検知）センサーが反応した時のみ、センサーライトが点灯します。（NS-1110WRMS 取扱説明書：P41・P48 参照）

本製品の無線技術について

当製品は 2.4GHz 帯を使用した「高度化小電力データ通信システム」で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた [技適マーク] を取得しております。

工事設計認証番号 NS-110WR カメラ



はじめにお読みください 注意事項

このたびは、リピーター機能付ワイヤレスカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、本書をお読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

ご使用前の注意事項

【リピーター機能を使用される場合】 Wrect^{レクト}

◆あらかじめモニター付近で、リピーター設定を行ってから設置してください。

→電波が途切れた状態でのリピーター設定はできません。

【カメラを増設される場合】

◆カメラ台数に反比例して HDD の録画保存時間は減少します。

→カメラ4台を接続した場合、録画保存時間はカメラ1台と比べ約 1/4 になります。

◆本製品はワイヤレスで通信をおこなっているため、ワイヤレスの特性上、カメラ台数が増えるほど個々のカメラの表示フレーム数が減少します。

→カメラ台数が増えれば増えるほどとライブ映像がコマ落ち（カクカクとした映像）します。

◆必ず本体（モニター）付近でペアリングをした後に、設置してください。

→設置場所によっては電波が途切れ、映像が映らない場合があります。

【ワイヤレス電波について】

◆電波の最大到達距離は、オープン（障害物がない場合）で 200m、障害物（金属製のドア、鉄骨、土壁など）のない木造建物の場合で約 20～40m です。特に設置時は映像が映っても、後においてカメラ周辺の電波環境が変化した場合、電波到達距離が短くなりカメラ映像が映らなくなる場合もあります。この場合は、カメラの位置を変更するか、リピーター機能（1台まで）を使用して電波環境が長くなる経路をお試しください。

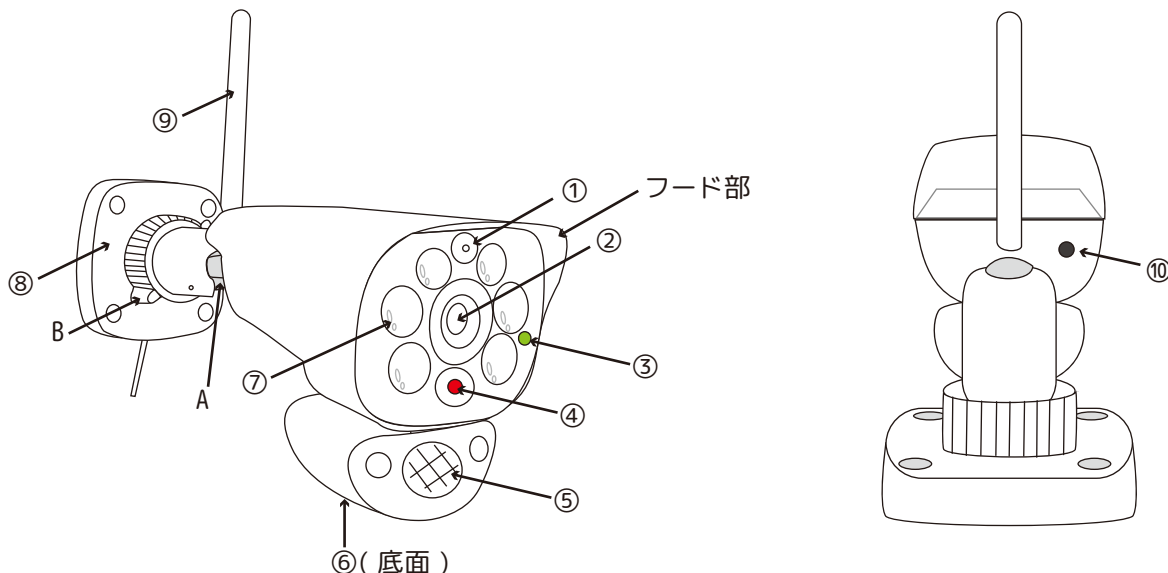
◆電子レンジなど高周波を発信する機器や、まれに Wi-Fi 通信機器との電波干渉がおこる場合があります。その場合は、原因となる機器から離して設置してください。

◆夜間の暗視映像は、夜間ノイズの影響で画質が低下します。



※NS-1110WRMS 取扱説明書の注意事項も、もう一度お読みくださいますようお願いいたします。

【カメラの名称・機能について】



①マイク：カメラ周辺の音声を拾います。屋外設置の場合は、色々な音が混じり雑音になる場合があります。音を拾いたくない時は、メインメニュー→「カメラ & オーディオ」→「カメラ」よりオーディオを無効にします。（録音も無効になります。）※NS-1110WRMS 取扱説明書：P28 参照

②レンズ

③動作インジケータ：カメラが通電中でペアリング時は、黄緑色に光ります。

④赤外線 LED：暗い場所では赤外線を照射して白黒画像を表示します。

⑤PIR センサー：人感（熱検知）をします。

⑥スピーカー：モニターからの音声を出力します。

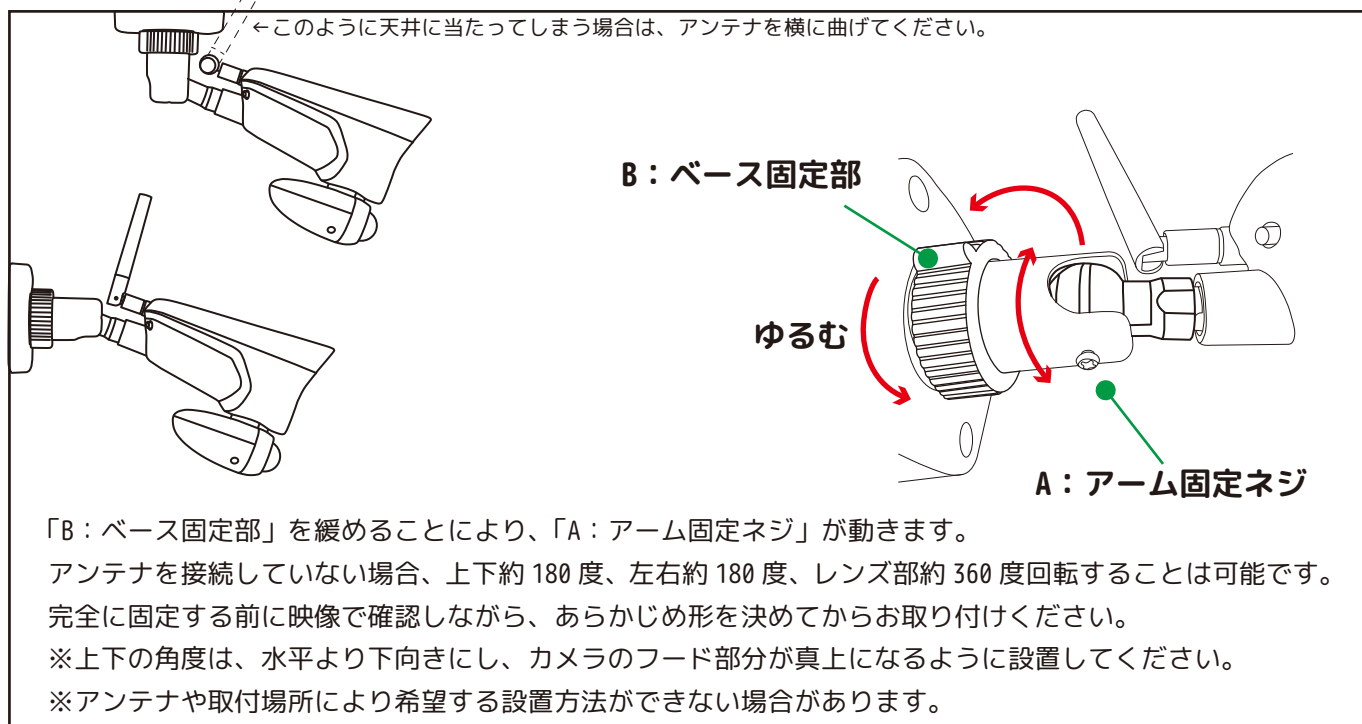
⑦ホワイト LED ライト：（6LED）設定によりライトが光ります。

（出荷時：夜間熱感知時ライト点灯）※NS-1110WRMS 取扱説明書：※P48 参照

⑧ブラケット

⑨カメラ用アンテナ（1本）

⑩リセットボタン



カメラの取付は、全ての設定が終わってから行ってください。カメラの取付（設置方法）は、「本書：P10・P11」をご覧ください。

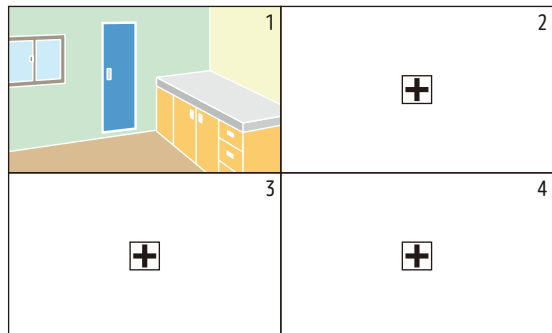
【カメラをペアリングします】

※ペアリングは取付前に行います。必ず屋内のモニター付近でペアリングを行ってください。

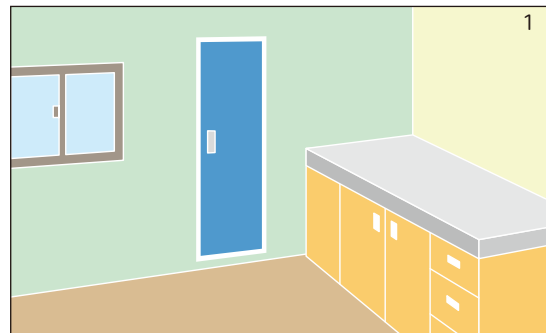
2台目の場合は、CH2に自動でペアリングを行います。

※ペアリングは自動でCH1から順番に行います。チャンネルの選択はできません。

- これからカメラとモニターのペアリングを屋内でします。モニターとカメラを近づけてください。
- モニターは下図のように現在接続済のカメラのみ画面に映っています。(例:1台のみ設置中の場合)



4、6、8分割表示
もしくは、単画面表示

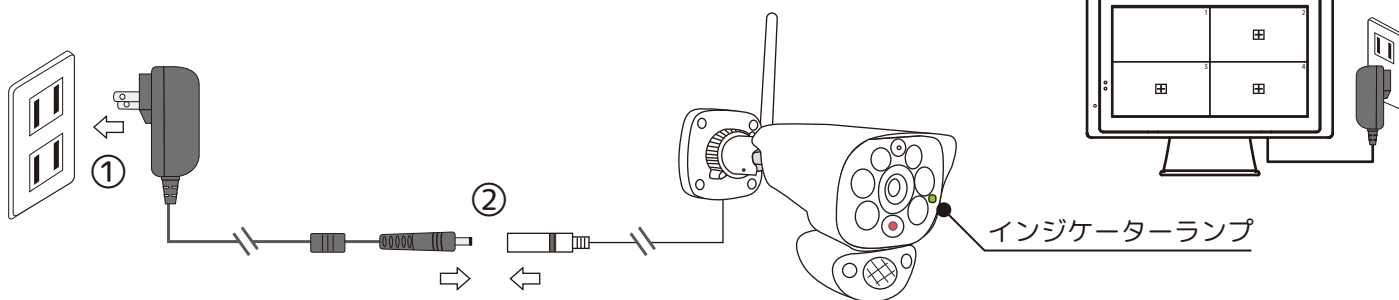


①カメラ付属の AC アダプタ (9V/2A) をコンセントに接続します。

※カメラやモニターの AC アダプタは、電子レンジ等の大型電気製品と同じコンセント (回路) を使用しないでください。

②次にカメラの電源ジャックと AC アダプタ (9V/2A) プラグを接続します。

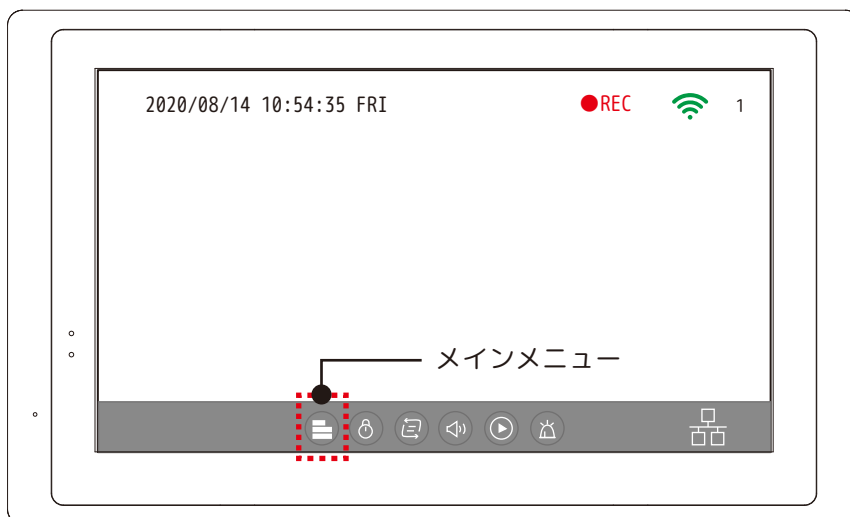
※抜く場合は、②→①の順番になります。



※カメラ付属の 9V/2A の AC アダプタをご使用ください。

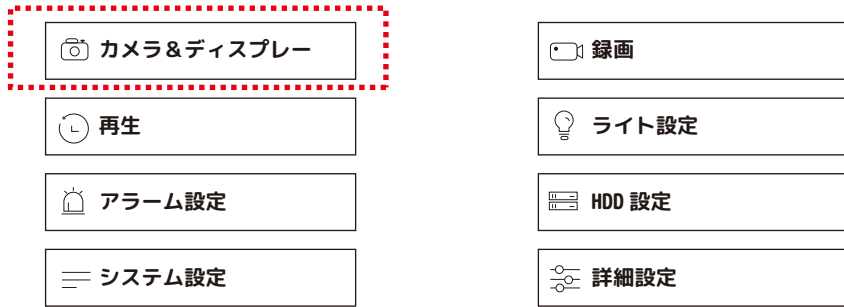
③ペアリングをします。マウスポインタを画面下の方に持っていき、ツールバーが表示されます。一番向かって左の「メインメニュー」を左クリックします。

※分割表示中の場合、**+** を左クリックすると③⑤⑥を飛ばして「ビデオ管理」画面に進みます。

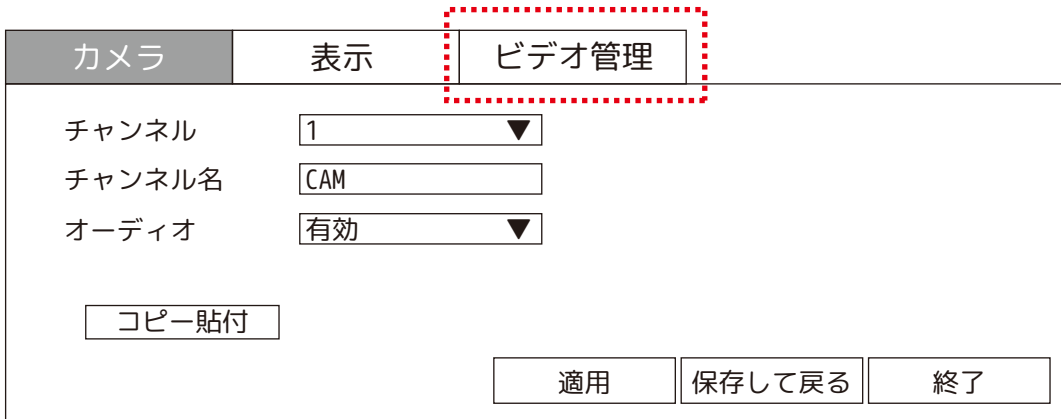


④ログイン画面が表示される場合は、パスワードを入力して、ログインします。

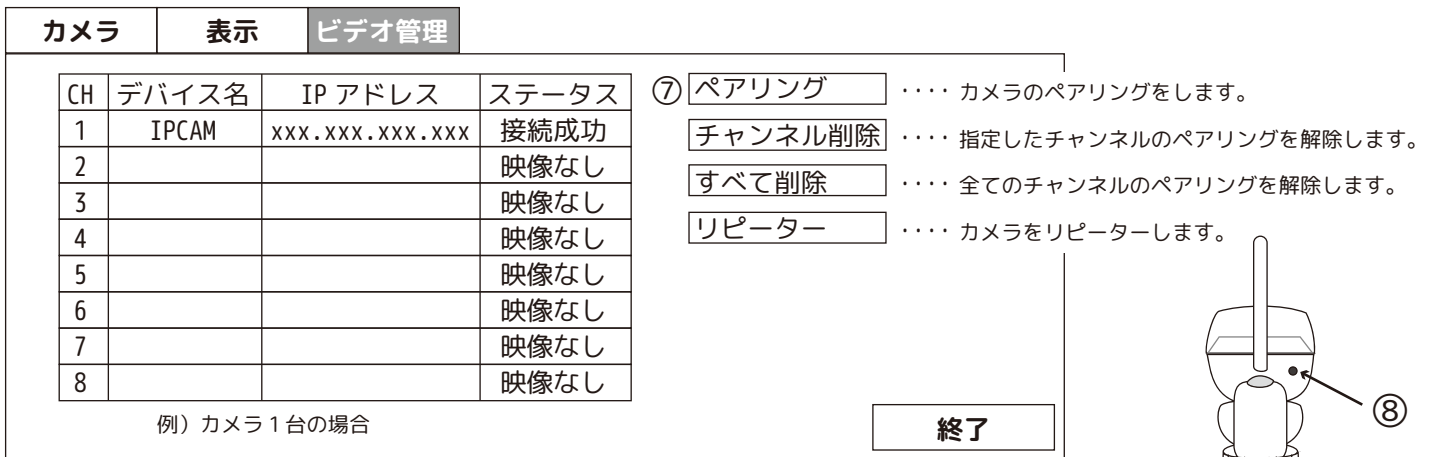
⑤メインメニューが表示されます。「カメラ&ディスプレイ」を左クリックします。



⑥「ビデオ管理」タブを左クリックします。



⑦「ビデオ管理」画面が表示されます。



⑦「ペアリング」を左クリックします。

⑧カメラ背面のリセットボタンを 5 秒以上押します。

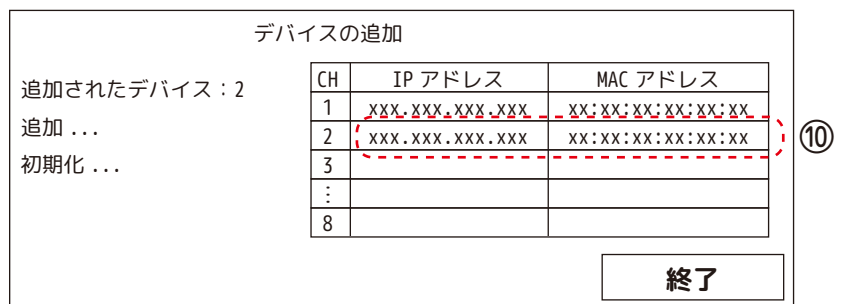
カメラのインジケータランプ (緑色) が、消灯から高速点滅に変わります。



⑨カメラのインジケータランプ (緑色) が、高速点滅から点灯に変わります。

しばらくお待ちください。

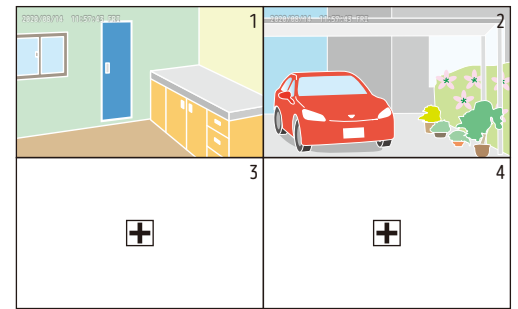
⑩一覧表の CH2 に新しくカメラが追加され、IP アドレス、MAC アドレスが表示されます。カメラとモニターはペアリングされました。



⑪[終了] を左クリックして画面を閉じます。

⑫モニターに映像が表示されます。(例：4分割表示)

終了を左クリックすると「ペアリング作業の中断 続行しますか？」とメッセージが表示されます。
 ペアリングは完了していますので、「はい」を左クリックして終了してください。
 ビデオ管理の画面は、CH1 と CH2 のステータスが「接続成功」になります。



⑬映像確認が出来たら、カメラを設置場所まで移動します。電源が届かない場合は、②→①の順番でカメラの電源を抜いて、設置場所の近くの電源に接続してください。※AC アダプタは屋内専用です。

※カメラ間は、5m 以上とってください。

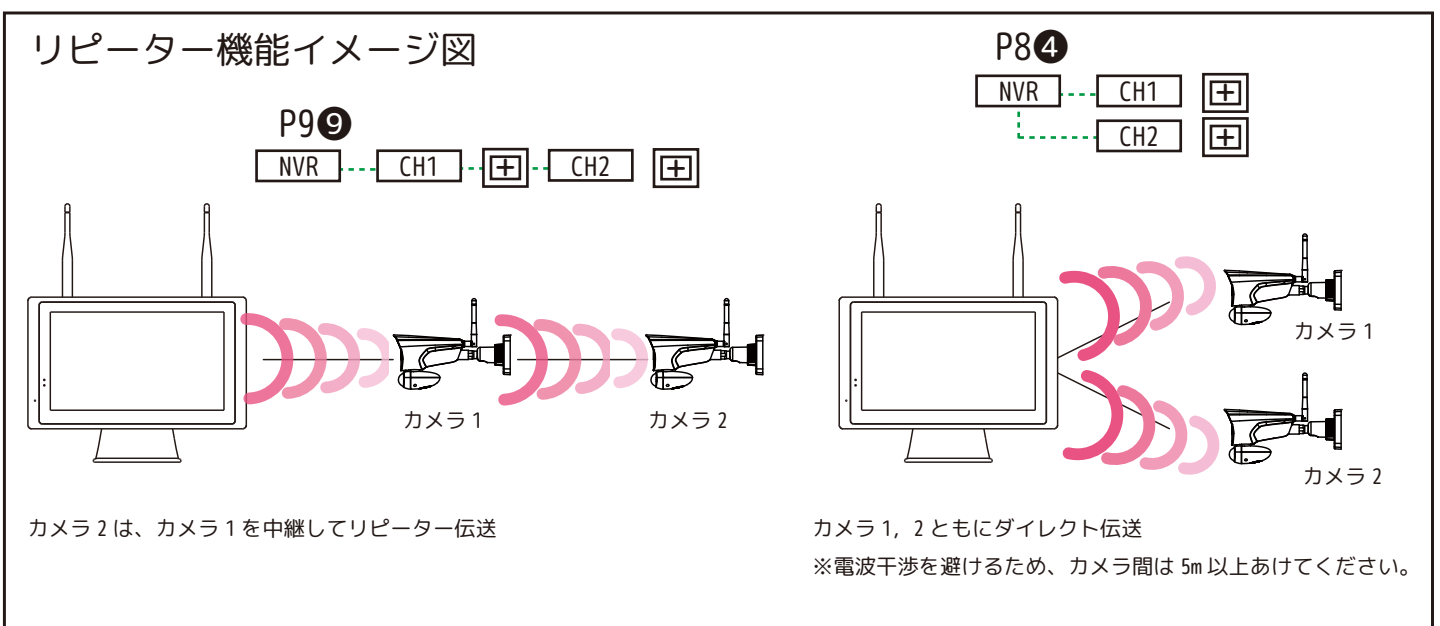
⑭設置場所でも映像の確認が出来ましたら、カメラを設置してください。(本書：P10・P11 参照)

インジケータランプ (緑色) について

	消灯時	電源が入っていません。または、LED ライトが壊れています。
	ゆっくり点滅時	ペアリングしたことはありますが、今はモニターと未接続です。
	速い点滅時	ペアリング中です。または、ペアリングモードの状態です。
	点灯時	ペアリング完了し、稼働しています。

※ペアリングしたカメラを別モニターにペアリングする場合は、NS-1110WRMS 取扱説明書：P32 をご覧ください。

※CH2 の受信状況が悪い場合、リピーター機能を使うと改善される場合があります。(次ページ以降参照)



【カメラをリピーターします】

2台のカメラのリピーター設定をします

リピーター機能を使用される場合、あらかじめ本体付近でリピーター設定を行って
から設置してください。(電波が途切れた状態でのリピーター設定はできません。)

①ビデオ管理画面を表示し、[リピーター]を左クリックします。カメラは2台以上を接続成功の状態で使用します。

カメラ	表示	ビデオ管理		
CH	デバイス名	IP アドレス	ステータス	ペアリング
1	IPCAM	xxx.xxx.xxx.xxx	接続成功	チャンネル削除
2	IPCAM	xxx.xxx.xxx.xxx	接続成功	すべて削除
~~~~~				① リピーター
8				

例) カメラ2台ペアリング済の場合

終了

②画面に「ネットワークポロジ ... お待ちください ...」とプログレスバーが表示されます。

ネットワークポロジ ...  
お待ちください ...

0 1%...50%...100%

③プログレスバーが100%になると「終了 ネットワークポロジの取得ができました。」が表示されます。  
[OK]を左クリックしてください。

終了  
ネットワークポロジの取得ができました。  
OK

④リピーターの画面が表示されます。(CH1、CH2 接続中の場合)

例)

リピーター

NVR --- CH1 [+]  
          --- CH2 [+]

CH	レート
CH1	70
CH2	60

更新 適用 OK 取り消し

⑤本書ではCH1にCH2をリピーターします。(CH1が親、CH2が子になります。)



例)

リピーター

カメラの追加 **+** を左クリックすると  
右側にリピーター可能なチャンネルが  
表示されます。※

※  
急激に電波が弱くなる可能性があるため、  
リピーターは1台までをおススメします。  
緑点線：接続中を示します。  
赤点線の場合は未接続です。設定をやり  
直してください。

接続情報

CH	レート
CH1	70
CH2	60

※この数字は環境により変動します。

- ⑥ CH1 の右側の **+** を左クリックします。
- ⑦ 「▼」 を左クリックします。
- ⑧ さらに「2」が表示されます。その「2」を左クリックしてください。
- ⑨ リピーターされました。

例)

リピーター

接続情報

CH	レート
CH1	70
CH2	60

- ⑩ 完了するには [ 適用 ] → [ OK ] を左クリックしてください。

※ご注意※

色々触っておかしくなった場合、「取り消し」をクリックして設定前に戻してください。  
万一 [ 適用 ] をクリックして、未接続になってしまった場合は、未接続のカメラを取り外し  
本体 (NVR) 付近に持ってきて、再度リピーター設定を行ってください。

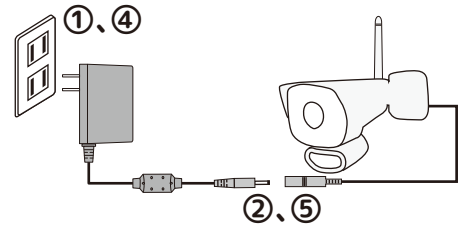


- ⑪ 映像確認が出来たら、カメラを設置場所まで移動します。電源が届かない場合は、本書 P5②→①の順番でカメラの電源を抜いて、設置場所の近くの電源に接続してください。※AC アダプタは屋内専用です。

- ⑫ 設置場所でも映像の確認が出来ましたら、カメラを設置してください。( 本書：P10・P11 参照 )

# 設置場所での電波確認を行います

- ①動作確認済のカメラの AC アダプタを一旦コンセントから外します。
- ②カメラと AC アダプタの接続部を外します。
- ③カメラを取付位置に持って行きます。
- ④カメラの AC アダプタを室内 100V コンセントに接続します。
- ⑤カメラと AC アダプタを接続します。



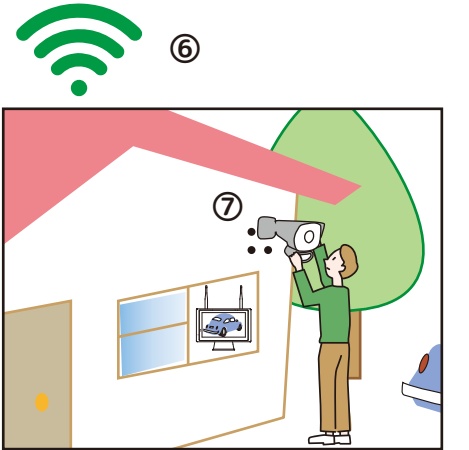
⑥モニターの映像を確認して、アンテナが 4 本とも緑色なら電波状況が安定しています。(電波状況が不安定な場所の場合、安定した場所へ移動してください。)

※モニターの映像(アンテナ)がカメラから確認できない場所にある場合は、カメラを取付位置にできるだけ近い場所に置いて、モニターの映像を確認してください。もしくは、ご家族等をお願いして、モニターの映像(アンテナ)を確認してください。

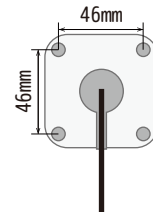
①～⑥の電波確認ができましたら、⑦へ進んでください。

⑦設置場所に印を付けます。

※別売のクランプを利用する場合は、クランプの取扱説明書をご覧ください。



ブラケット背面



壁面に穴をあけない場合は、ブラケットの溝を下に向けてケーブルを通してください。天井に設置する場合は、溝から下方向に垂らしてください。

※本製品を長くご使用いただくため、軒下での設置をおすすめします。

※電波到達距離の目安は木造家で約 20 ～ 40m です。

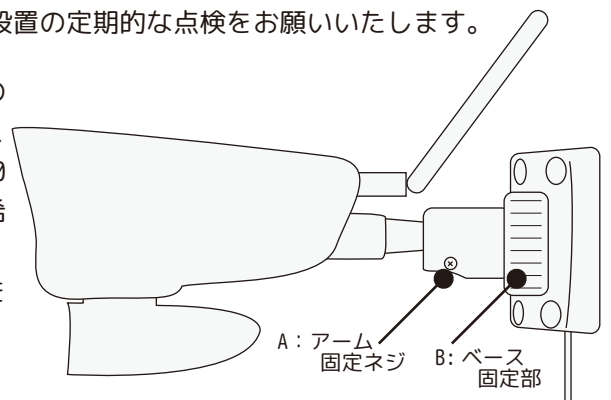
(NS-1110WRMS 取扱説明書：P10「電波について / 電波最大到達距離」をよくお読みになってください。)

## < 屋外カメラの設置例 >

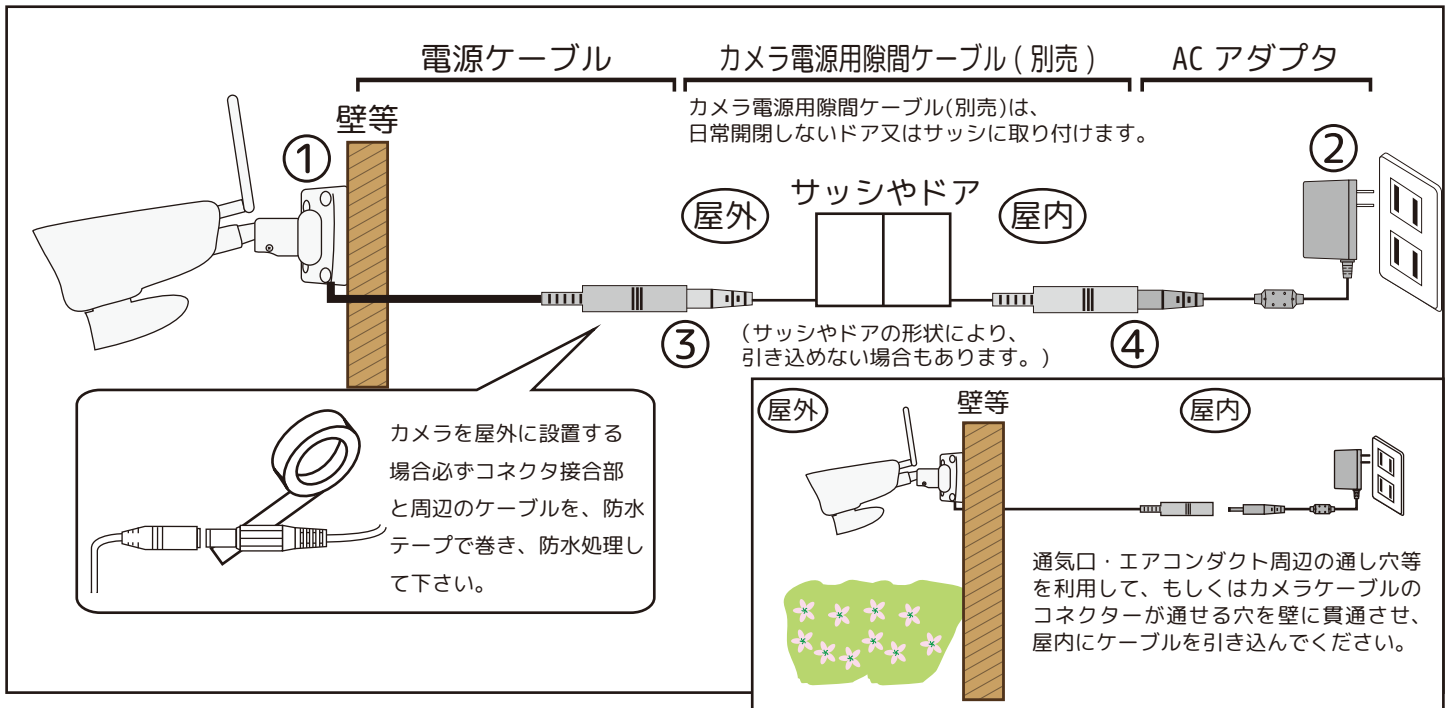
壁面に設置する場合	門袖等平面に設置する場合	天井に設置する場合
<p>カメラは水平方向より上に向け ないでください。 P4を参考に設置してください</p> <p>ビス止め 4箇所</p>	<p>カメラは水平方向より上 に向けないでください。 P4を参考に設置してくだ さい</p> <p>ビス止め 4箇所</p>	<p>※アンテナがあるた め、これより上側に 向きません。</p> <p>ビス止め 4箇所</p>

※本製品を屋外で長期間使用される場合、直接日光や雨により劣化しカメラの落下事故につながる可能性がありますので、設置場所は安全な場所を選んでください。そしてカメラ設置の定期的な点検をお願いいたします。

アンテナを接続していない場合、「A：アーム固定ネジ」(中の球体が動く程度)と「B：ベース固定部」を緩めることにより、このカメラは、上下約 180 度、左右約 180 度、レンズ部約 360 度回転することは可能ですが、アンテナや取付場所により希望する設置方法ができない場合があります。完全に固定する前に、映像で確認しながら、あらかじめ形を決めてください。



# 動作確認後に設置を行います



1. 設置前に必ずモニターのそばで電源を入れ、映像が正常に映ることを確認して下さい。

2. カメラ本体に付いている2箇所の「A:アーム固定ネジ」と「B:ベース固定部」を少し緩め、おおむね形を決めてから、カメラが動かない程度に「B」を軽く締めて設置を始めてください。

※角度によってはアンテナにあたり、希望通り動かない場合があります。その場合は、別売の「カメラアンテナ用 3m ケーブル」を使用すると、天井設置の場合でも、ブラケットを 90 度近くまで曲げることが可能です。ケーブルを巻き込まない様ご注意ください。

3. ご使用上の注意をお読みのうえ、設置場所(上図参照)を決め取付金具を付属の取付金具用ビスで固定します。(設置する材質やビスの長さが付属のビスで合わないときは別途お求め下さい。コンクリート壁面に設置する場合は、コンクリートビスを利用します)

4. コネクタ接続部に防水テープ(防水テープは付属していません。)を巻き、水滴が入らない様にして下さい。  
※(上図を参照ください。)

5. 電源ケーブルを屋内のコンセントまで配線して下さい。※(上図を参照ください。)

6. ACアダプタをコンセント(AC100V)に差し込み、カメラの電源ケーブルとACアダプタを接続して下さい。電源ケーブルを加工しての延長はできません。電圧降下の原因によりカメラが正常に稼働しません。

※カメラケーブルのコネクタが通せる穴を壁に貫通させたくない場合は、通気口・エアコンダクト周辺の通し穴等を利用する、もしくはサッシやドアの隙間に通すカメラ電源用隙間ケーブル(別売)をご使用ください。

7. カメラの撮影方向(カメラの向き)は、「A:アーム固定ネジ」と「B:ベース固定部」を緩め、モニターに映しながら「上下」「左右」「回転」で調整します。(上図参照)

8. 位置決定後、確実にドライバーでしめつけ固定します。

注) カメラ取付の際、カメラレンズの周りに壁や金属があると、夜間赤外線反射光が映像の中に映ることがあります。カメラヘッドを上下左右に回すことで位置が調節できます。(上図参照) 映像内に白っぽい影が入る時は、位置を移動して下さい。

# 保証書

株式会社 NSK は、本製品についてご購入日より保証書に記載の保証期間を設けております。  
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。  
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。

その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。  
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に故障・不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理・交換対応を行います。ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。  
(修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります)  
1. 本保証書がない場合

2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入がない場合、または購入先や購入日が改ざんされている場合  
注：太枠(※印の項目)は必ず記入願います。

3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合

4. ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷

5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびそのほかの天変地異など、外部に原因がある故障および損傷である場合

6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

## ■初期不良交換、修理の手続き

●保証期間発生日より1ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。

●お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場  
合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。  
(送料については弊社負担とさせていただきます)

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。  
また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が揃っていることが条件となります。

●弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。

●弊社ではセンドバック(先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する)方式でのみ、対応を行っております。  
●修理費用については販売代理店や購入店を通しての対応となります。



## 注意

■電源は家庭用 AC100V(50Hz/60Hz) のコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。

■必ず付属の AC アダプターを屋内で使用してください。

■AC アダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。

■重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。

■ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに AC アダプターをコンセントから抜いてください。

■動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。

■本機を改造あるいは、分解しないでください。火災・感電の原因となります。

また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。  
■長期間使用されないときは、安全のため、AC アダプターをコンセントから抜いておいてください。

■落雷の恐れがある場合は、すみやかに本機を停止させ、コンセントから AC アダプターを抜いてください。( 停電時のブレーカーの入切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。 )

■本機を次のような場所での使用や保管はしないでください。

●直射日光のあたる場所 ●特に高温低温になる場所 ●温度変化の激しい場所

●振動の多い場所 ●油煙、湯気、湿気があたる場所 ●静電気が多く発生する場所

●強い磁気や電磁波が発生する装置(発電機やアンプ)が近くにある場所

●機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所

■本機を移動、移設させる場合は、AC アダプターをコンセントから抜き通電停止の状態になってから配線を抜いて下さい。

■金融機器、医療機器など人命に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。



## 録画機についての注意

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■本機の通風孔をふさがしないでください。

内部に熱がこもり、機器の不良や火災の原因となることがあります。

内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。

■3年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。

なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。

■主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な媒体ではありません(消耗品扱いとなります)。  
次の留意点踏まえたうえでご利用ください。

●衝撃、振動をあたえないでください。

●電源の入切りを頻繁に行わないでください。

●推奨環境：周辺温度 25℃以下

●稼働時間 18,000 時間を超えた場合は交換を推奨します。

●録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。

■本機の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

## ■ご注意

●本機の故障・誤動作・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●本機のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。  
また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがあります。

●ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては将来予告なく変更されることがあります。

●ソフトウェア(ファームウェア)、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。

●一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要となります。

●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の利用率などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の導入に際して契約内容などをご確認ください。このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。  
通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますのでご了承ください。

●公衆網に関連して DDNS サーバーのサービスを利用できる機器については、サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情によるサービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

●本機を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

●本機及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。  
また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

## ■免責事項

●お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。

●お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失)につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in japan.

製品保証書	
※保証期間	ご購入日 年 月 日 より <b>1 年間</b>
製品型番	<b>NS-110WR</b>
※製造番号 シリアル NO.	
※お客様 連絡先	お名前
	ご住所
※ご購入 代理店様 所在地	

## 日本セキュリティー機器販売株式会社

〒461-0043 名古屋市東区大幸 1 丁目 10-15

弊社 HP : <https://www.n-sk.jp>

お問合せ (24 時間送信可) : [hp@nsk-sec.co.jp](mailto:hp@nsk-sec.co.jp)(Mail) / 052-726-5297(fax)

お問合せ平日のみ(年末年始・夏季休暇除く)

9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 18:00 052-726-5491(tel)